
事業創造大学院大学
2019年度～2028年度 将来計画

事業創造大学院大学の将来像と6つの長期基本方針

【10年後の事業創造大学院大学像】

「アントレデザイン※No.1プロフェッショナルスクール」

- 経営系専門職大学～大学院(修士・博士課程)を有する日本有数のアントレプレナー養成のプロフェッショナルスクールとして国際的な評価を得ている。
- 起業/事業創造のための実践的な教育・研究環境と起業支援・インキュベーションの仕組みの整備により、多数の起業/事業創造の実績が蓄積され、新潟を起点にグローバルなネットワークが形成されている。
- 日本全国・海外から起業/事業創造意欲が旺盛で優秀な人材が集い、多数の起業家、経営者の輩出を通じて、地域とグローバル経済の発展に貢献している。

【KPI】

- 起業/事業創造数

※アントレデザイン
アントレプレナーシップの
醸成と具体的なイノベーション創出に向けた
コンセプト創りを含めた戦略的なデザイン思考を併
せ持つ、実践的な教育。

【長期基本方針】

I. 独自の教育方法論と教育の質保証の確立

- I-1. アントレプレナー育成・能力開発と時代の変化に対応した教育プログラムの構築
- I-2. 教育の内部質保証を通じた起業/事業創造、教育成果の向上

II. コア研究領域における国際レベルの研究の推進

- II-1. コア研究領域における教員の研究業績の蓄積
- II-2. 教員の物理的・時間的研究環境の確保と支援体制の充実

III. 地域企業・大学と連携した実践的教育・研究と貢献

- III-1. 新潟地域活性化研究所を中核とした地域企業・大学との連携
- III-2. 地域企業に対する課題解決提案、経営支援の推進
- III-3. 地域企業や住民に対する教育機会や学びの場の提供

IV. 国際交流の対象地域拡大と相互連携深化

- IV-1. 交流協定校の拡大による優秀な留学生の獲得
- IV-2. 交流協定校を中心とした取り組み内容の拡充
- IV-3. 修了生ネットワークなどを活用した国際貢献の推進

V. 学生本位の学修環境、キャリア支援体制の整備

- V-1. 起業/事業創造のための実践的な学習機会・環境の提供
- V-2. 起業・インキュベーション支援環境と体制の整備
- V-3. 修了後のキャリア形成に向けた支援の強化
- V-4. 県外学生や留学生を対象とした生活・学修環境の提供

VI. 経営系大学院大学としての進化とポジション確立

- VI-1. 経営系大学院大学として学部～大学院(修士・博士課程)までのフルライン教育体制の構築
- VI-2. アントレプレナー養成に向けた効果的な教育・研究体制整備
- VI-3. 優秀な学生の確保と安定的な財務基盤確立

「事業創造大学院大学の10年後の将来像」と「6領域の目指す姿」

事業創造大学院大学の10年後の将来像

「アントレデザインNo.1プロフェッショナルスクール」

- 経営系専門職大学～大学院(修士・博士課程)を有する日本有数のアントレプレナー養成のプロフェッショナルスクールとして国際的な評価を得ている。
- 日本全国・海外から起業/事業創造意欲が旺盛で優秀な人材が集い、多数の起業家、経営者の輩出を通じて、地域とグローバル経済の発展に貢献している。
- 起業/事業創造のための実践的な教育・研究環境と起業支援・インキュベーションの仕組みの整備により、起業/事業創造の実績が蓄積され、新潟を起点にグローバルなネットワークが形成されている。

長期基本目標(定量・定性)：起業/事業創造数

領域	目指す姿(達成イメージ)	領域	目指す姿(達成イメージ)
教育・FD	<ul style="list-style-type: none"> • 建学の精神と理念に基づく人材育成・能力開発と時代の変化に対応した教育プログラムが提供されている。 • アントレプレナー養成、起業/事業創造のための本学独自の科学的な教育方法論が確立している。 • 起業/事業創造に向けた教育の内部質保証が確立し、教育成果が向上している。 	研究	<ul style="list-style-type: none"> • コア研究領域を中心に国際水準の研究成果が蓄積され、当該領域において高い評価を獲得している。 • 企業との実践的なプロジェクトや共同研究、外部資金獲得による研究が推進され、成果が教育・研究に活用されている。 • 教員の物理的・時間的研究環境の確保と支援体制の充実により、研究の質の向上と業績の蓄積が促進している。
地域連携・貢献	<ul style="list-style-type: none"> • 新潟地域活性化研究所を中核として、地域企業と連携した共同研究の推進や実践的な教育が行われている。 • 地域企業に対する課題解決提案や経営支援など実践的な取り組みが行われ、地域企業の発展に貢献している。 • 地域企業や住民に対して研修やノンディグリープログラムなどの教育機会や学びの場を提供している。 	国際交流・貢献	<ul style="list-style-type: none"> • 交流協定校ネットワークの対象地域が拡大し、優秀な留学生を迎え入れている。 • 交流協定校を中心とした共同研究や教育面での相互連携の推進など、取り組み内容が拡充している。 • 修了生を含めた交流ネットワークなどを活用したビジネスマッチングなどを通じて、県内企業の発展に寄与している。
学生支援	<ul style="list-style-type: none"> • 設置科目以外で起業/事業創造のための実践的、多様な学習機会・環境が提供されている。 • 在学中、修了後の起業・インキュベーション支援環境と体制が整備されている。 • 修了後のキャリア形成に向けた支援が強化され、有力企業への就職実績、就職率が向上している。 • 留学生を中心とした奨学金の拡充や住居の確保など充実した生活・学修環境が提供されている。 	大学運営	<ul style="list-style-type: none"> • 建学の精神と理念に基づき、起業家・経営者養成のための大学～大学院(修士・博士課程)に至るまでの教育・研究、大学運営体制が構築されている。 • 研究者教員と実務家教員の役割分担が明確となり、専門性発揮と相互補完により、効果的な運営がなされている。 • アドミッションポリシーに基づく優秀な学生の確保を前提として常に定員を充足し、安定的な財務基盤を確立している。

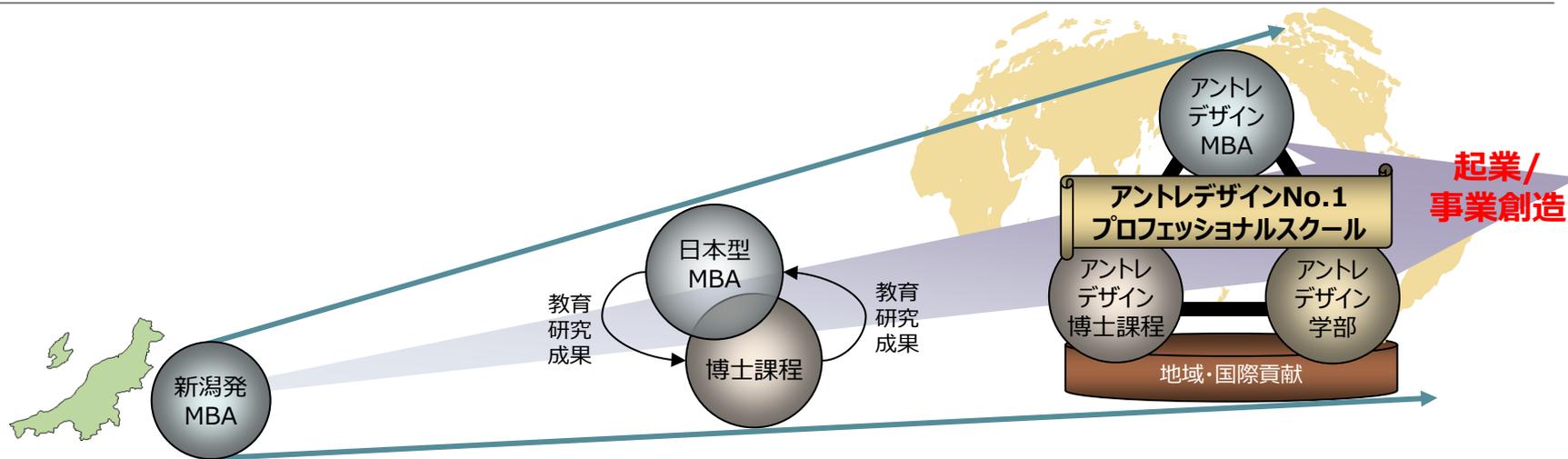
各領域ごとの重点施策①

領域	長期基本方針		重点施策
教育・FD 領域	I.独自の教育方法論と教育 の質保証の確立	I-1.アントレプレナー育成・能力開発と 時代の変化に対応した教育プロ グラムの構築	(1) 育成すべき人材像と能力に基づくカリキュラムの充実 (2) 先進IT技術などを活用したフレキシブルで効果的な教育方法の 導入 (3) 独自の科学的なアントレデザイン教育方法論の確立・実践
		I-2.教育の内部質保証を通じた起業 /事業創造、教育成果の向上	(1) 起業/事業創造のための教育の内部質保証を担保する教育 成果の見える化
研究領域	II.コア研究領域における国 際レベルの研究の推進	II-1.コア研究領域における教員の研 究業績の蓄積	(1) 建学の精神と理念に基づくコア研究領域の明確化と研究の質 向上に向けたPDCAの実践 (2) 企業との実践的なプロジェクトや共同研究、外部資金獲得に よる研究の推進 (3) 研究成果に基づくアントレプレナー教育へのフィードバック
		II-2.教員の物理的・時間的研究環 境の確保と支援体制の充実	(1) 教員組織の充実と研究に注力できる仕組みの構築 (2) 研究委員会を中心とした研究サポート体制の整備
地域連携・ 貢献領域	III.地域企業・大学と連携し た実践的教育・研究と貢 献	III-1.新潟地域活性化研究所を中核 とした地域企業・大学との連携	(1) 地域企業・大学との共同研究や受託研究の推進、実践的な PBL型教育プログラムの導入 (2) 大学間連携による起業・新事業の立ち上げの促進
		III-2.地域企業に対する課題解決提 案、経営支援の推進	(1) 地域企業に対する経営支援(コンサルティング)機能の強化 (2) 自治体・金融機関などと連携した地域企業支援スキームの構築
		III-3.地域企業や住民に対する教育機 会や学びの場の提供	(1) ハンディグリー社会人教育プログラム、企業研修・セミナーなどの 推進

各領域ごとの重点施策②

領域	長期基本方針		重点施策
国際交流・ 貢献領域	IV.国際交流の対象地域拡大 と相互連携深化	IV -1.交流協定校の拡大による優秀な留学生の獲得	(1) 欧米先進国を含めた未開拓地域における交流校ネットワークの拡大
		IV -2.交流協定校を中心とした取り組み内容の拡充	(1) 国際的な研究連携プログラムの構築・推進 (2) 教員相互派遣、単位互換、ダブルディグリーなどの双方向の教育プログラムの検討
		IV -3.修了生ネットワークなどを活用した国際貢献の推進	(1) 修了生海外経営者ネットワークの構築、連携支援 (2) 地域企業や在学生・修了生に対するビジネスチャンスの提供
学生支援 領域	V.学生本位の学修環境、 キャリア支援体制の整備	V-1.起業/事業創造のための実践的な学習機会・環境の提供	(1) ファンドや地域連携を活用した企業・現場での実践的な学びの場の提供 (2) サークル、グループ単位での学外活動の促進支援
		V-2.起業・インキュベーション支援環境と体制の整備	(1) 自治体、金融機関、地域企業などと連携した起業支援体制の整備 (2) EIT生などを対象とした起業のためのオフィスや出資・資金調達などの実質的な支援
		V-3.修了後のキャリア形成に向けた支援の強化	(1) MBAの知識を活かせる県内外の有力企業への就職率の向上
		V-4.県外学生や留学生を対象とした生活・学修環境の提供	(1) 私費学生を対象とした奨学制度・支援の充実 (2) 遠隔地からの入学希望者受入のための住環境の充実
大学運営 領域	VI.経営系大学院大学としての 進化とポジション確立	VI-1.経営系大学院大学としてのフルライン教育体制の構築	(1) 大学院博士課程の設置、経営系専門職大学との連携、一貫体制の構築 (2) 国際的な認証評価取得への挑戦
		VI-2.アントレプレナー養成に向けた効果的な教育・研究体制整備	(1) 研究者教員と実務家教員の役割分担の明確化と運用の仕組み作り
		VI-3.優秀な学生の確保と安定的な財務基盤確立	(1) 国内外交流協定校の拡大による優秀な学生の確保 (2) 企業の人材育成プランと連動した企業派遣の拡大、自費による日本人学生の確保

将来計画実現に向けたシナリオ



領域	長期基本方針	【1stステージ】	2edステージ】	【3rdステージ】
		3年後の達成イメージ	【6年後の達成イメージ	10年後の目指す姿
教育・FD	I. 独自の教育方法論と教育の質保証の確立	【アントレデザイン教育方法論と評価システムの開発】	【アントレデザイン教育の実践・検証とブラッシュアップ】	【アントレデザイン教育の確立と起業/事業創造成果の拡大】
研究	II. コア研究領域における国際レベルの研究の推進	【コア研究領域における質の高い研究促進の仕組み作り】	【コア研究領域における質の高い研究成果の拡大と教育での活用】	【国際水準の研究成果の蓄積と評価の確立】
地域連携・貢献	III. 地域企業・大学と連携した実践的教育・研究と貢献	【地域企業・大学との取り組み体制構築とノンディグリープログラムの開発】	【地域企業・大学との取り組み成果の評価獲得と活用、ノンディグリープログラムの拡充】	【地域企業・大学との取り組み、教育機会の提供による地域貢献】
国際交流・貢献	IV. 国際交流の対象地域拡大と相互連携深化	【交流協定校の拡大と共同研究の推進、修了生ネットワークの基盤整備】	【交流協定校との取り組みの深化、修了生ネットワーク主体の活動の支援強化】	【交流協定校および修了生ネットワークを活かした国際交流成果・貢献の実現】
学生支援	V. 学生本位の学修環境、キャリア支援体制の整備	【学生の就学環境・キャリア形成支援のインフラの整備】	【学生の学修環境・キャリア形成支援の実践】	【学生の学修環境・キャリア形成の高度化】
大学運営	VI. 経営系大学院大学としての進化とポジション確立	【博士課程設置と系列専門職大学・他大学との連携体制構築】	【学部～修士・博士課程までの教育体制を活かした人材育成、起業/事業創造の成果の創出】	【独自の教育方法論による国際的な評価の確立、起業/事業創造のための多様な学習機会の提供と、盤石な財務体質の確立】